

食事からみる子どもの成長～1歳～

お家が
いいよ



4月には新しいお友達も増えて賑やかに過ごしました。
慣れない環境に立ってごはんが食べられないときは保育士がゆっくり関わり信頼関係を築いていきます。気分転換に抱っこをして他のクラスをのぞいたり、保護者に様子を伝え子どもにあった対応を考えていきます。

これは何かな
〜??



食具をつかったり手づかみだったりと試行錯誤しながら食べ物を口に運んでいます。
子供の発達に合わせて食材の大きさを小さくしたり、とり皿を使って食べやすいよう配慮していきます。月齢によっても食事の進み具合は変わるので保育士と話しあいながら、一人一人違う形態で食事を提供をしていきます。



んんん
クッ！
パ

大きいものだけでなく細かいものも器用につまんで食べることができます。
自分の食べたい物を選んだりピカピカになったお皿を見せて「全部食べたよ！」と教えてくれます。うどんやパスタなどの種類ではフォークを使って食べることもできます。

お皿はこっやって持った



お皿に手を添えて食べることが上手になっていきます。スプーンで最後まで食べられる事もありますが力加減が難しいのでメニューによって深さのある食器に変えています。
お気に入りのメニューでは食べ終わっても食器を両手で持って口につけたままじっと座っていることもあります。



食事の時間以外でも食べ物に触れる時間が多くなってきました。担任の先生以外にも調理の職員がくると「何か始まるのかな？」と興味深々で見つめています。初めは身近な野菜に触れることが始まり、野菜スタンプやクッキーの生地を丸めるなど色々な体験を通し食事に興味を持っていきます。



お散歩では自分で歩ける距離が伸びてきて給食の時間はお腹ペコペコです！4月にはまったく食べられなかった食材も自然と食べていたり、おかわりをすることが増えてきました。お皿をカンカンと鳴らしたり、お皿を差し出して「おかわり頂戴！！」と自分で知らせてくれます。



11月に入り初めて保育士と一緒にごはんを食べました。今まで手づかみが多かった子ども達も「先生と一緒にだね♪」という嬉しそうにマネをして食べています。時には先生のお皿を覗いて「まだはいってるよ」とチェックをする子どももいました。



1歳クラスは完食することが多くいつもモリモリと食べています。給食の時にはしっかりイスに座って給食がくるのを待っています。